

平成 28 年度～平成 32 年度

# 利府町地域福祉活動計画 (第2期)



## ♡「地域福祉活動計画(第2期)」とは？♡

「福祉は行政が行うもの」「福祉は要介護者など特定の人々の問題」というイメージがあると思いますが、地域福祉の取り組みは、地域の課題を共有し、住民参加・支え合いの精神により「地域に住むだれもが安心して暮らせるまち」を目指すものです。

この目標の実現に向けて、利府町の地域福祉計画（第2期H28～H32）と整合性を図り、互いに補完・補強しながら実効性のある計画となるように作成した住民主体の計画です。

## 【地域福祉活動計画に基づく主な活動例です】

「地区社協」事業の一例です。  
「安心・安全の地域づくり」の  
ための勉強会を地域住民を対象  
として開催した時の模様です。  
【基本目標①の3】



小学生を対象に、体が不自由であること  
の経験を通して、障害に対する理解と、「思いやりのこころ」  
を養うための体験学習を継続して実施しています。  
【基本目標②の1】

地域ボランティアが中心となり、  
事業の企画から実施まで積極的に  
取り組んでいます。(小地域ネット  
ワーク活動)  
【基本目標②の2】



障がい福祉団体（3団体）で連絡  
会を設置し、情報や課題の共有化  
を図り、解決に向けた取り組みに  
ついて会議をしている様子です。  
【基本目標③の3】

## 【計画の体系】

基本理念「みんなで参加 笑顔あふれる 福祉のまち」利府「」のもと、3つの基本目標（住民参加、人材育成、基盤づくり）を柱に、それぞれ3つの計画に設定して取り組んでまいります。



### ♡「社会福祉協議会(社協)」とは？♡



社協とは、地域住民・社会福祉の関係者などの参加を得て組織



された社会福祉法人です。住民みなさまからの会費等を主な財源として活動する民間団体という位置づけになっています。

また、町の福祉施策に基づく公共性の高い福祉事業を展開することから、町補助金や受託金も大切な財源になっています。これらの財源を基に、地域福祉事業に積極的に取り組んでいます。

## ～ 利府町民の皆さま、地域で活動する団体の皆さまへ ～

- 利府町に住む一人ひとりが、ご近所との身近な交流や各種地域行事・地域のボランティア活動などへの積極的な参加によって、地域への愛着や地域とのつながりを深めるなど、一人ひとりが、地域福祉の担い手として、日頃から関心を持って行動することを期待しています。
- 町内会（地区社協）は、住民の支え合い・地域づくりのもっとも基礎となる団体として認識しています。  
日頃の近所づきあいやあいさつを交わすといった顔の見える人間関係をもとに、住民が広く参加できるような地域福祉活動を行い、近隣同士のつながりが途切れない取り組みを行うことを期待しています。
- ボランティア団体は、それぞれの目的を達成しようとしている集まりです。  
町内会などの地縁組織とは、活動手法等も異なりますが、お互いのあり方や活動内容を尊重しながら連携し、地域の福祉課題の解決に協働で取り組むことを期待しています。
- 民と公が協働することで地域福祉は充実していきます。行政は、住民主体による地域福祉活動が円滑に推進されるように活動拠点の確保や人材育成事業に対する一層の支援、地域福祉活動団体との連携など「福祉のまちづくり」に向けた協働の取り組みが期待されます。（参考：利府町第2期地域福祉計画より）
- 利府町社会福祉協議会は、地域福祉活動計画（第2期）が目指す目標の実現に向けて、町、福祉関係団体等と連携し、利府町民一人ひとりが地域で活躍できるように、積極的に事業推進に努めてまいります。

### 社会福祉法人 利府町社会福祉協議会

〒981-0104

宮城県宮城郡利府町中央2丁目11-1

（利府町十符の里プラザ敷地内）

TEL 022-356-9060 / FAX 022-356-9225

E-mail [rifu-shakyo@dune.ocn.ne.jp](mailto:rifu-shakyo@dune.ocn.ne.jp)

